

○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

<阿武隈川河口沖K 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
K-1	○	○	○	○	○	○
K-2	○	○	○	○	○	○
K-3	○	○	○	○	○	○

<阿武隈川河口沖K 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻(水)	時刻(泥)	水温(℃)	泥温(℃)	性状	色相	混入物	全水深(m)	透明度(m)		
K-1	38.0456°	140.9282°	H26.10.30	—	9:55	—	17.4	細砂	5Y3/2	なし	—	—		
K-2	38.0455°	140.9401°		8:52	9:15	16.4	17.8	シルト混砂	7.5Y3/1	なし	15.6	6.5		
K-3	38.0456°	140.9519°		—	9:32	—	17.5	砂混粘土	10Y3/1	なし	—	—		

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
K-2 (表層)	38.0455°	140.9401°	H26.10.30	8:52	8.2	<0.5	1.3	8.6	4,230	28.58	1.0	3	1.1	0.0025	0.0083	—
K-2 (下層)				8:45	8.1	<0.5	1.2	6.5	5,180	33.48	0.9	5	1.0	0.0026	0.011	0.00077

<阿武隈川河口沖K 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
K-1	38.0456°	140.9282°	H26.10.30	9:55	7.7	280	23.8	1.3	1.4	2.845	0.0	0.4	13.4	74.2	5.5	6.5	0.16	2	19	66	—
K-2	38.0455°	140.9401°		9:15	7.5	182	45.4	5.8	10.6	2.712	0.0	0.1	0.2	15.6	57.3	26.8	0.053	2	130	480	N.D. (0.17)
K-3	38.0456°	140.9519°		9:32	7.6	139	59.7	7.2	18.1	2.682	0.0	0.1	0.1	4.4	58.4	37.0	0.017	2	310	950	—

注) N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<阿武隈川河口沖K 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	種名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			Cs-134 (Bq/kg-wet)	Cs-137 (Bq/kg-wet)	Sr-90 (Bq/kg-wet)
		緯度	経度										成長段階	胃内容物	測定部位			
阿武隈川河口 周辺海域	—	—	—	H26.10.30	節足動物	軟甲	十脚	ツツガニ	<i>Portunus trituberculatus</i>	ガザミ	5	1.3	成体	—	—	N.D. (0.29)	0.28	0.050
					脊椎動物	硬骨魚	鱈イ	鱈イ	<i>Pleuronectes yokohamae</i>	マコガレイ	7	2.8	成魚(5歳)	エビ	内臓除去	0.36	1.1	N.D. (0.012)
					脊椎動物	硬骨魚	鱈イ	ヒラメ	<i>Paralichthys olivaceus</i>	ヒラメ	4	3.2	成魚(3歳)	エビ、魚類	内臓除去	0.61	0.43	N.D. (0.012)
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	タイ	<i>Evynnis japonica</i>	チダイ	7	3.0	成魚(5歳)	カニ類	内臓除去	0.37	0.73	0.015
					脊椎動物	硬骨魚	マトウダイ	マトウダイ	<i>Zeus faber</i>	マトウダイ	3	2.8	成魚(4歳)	カレイ、魚類	内臓除去	0.29	0.81	N.D. (0.018)

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓(胃、腸)の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：成長段階の赤字記載は、鱗または耳石による年齢査定の結果を示す。

※6：プランクトン(浮遊藻類)とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで濾した残留物を指す。

※7：河床付着物(藻類を含む)とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落したものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※8：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※9：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。